

オンラインリソースの活用

[オンラインリソースとは?]

ここでは、ネットワーク (WWW[インターネット]やLAN[イントラネット]) を利用してアクセスできる情報全般を意味します。特に学術情報を中心に解説します。

[オンラインリソースの種類]

■ 利用形態から・・・

- ※ **フリーアクセス** (誰でも自由に利用できる。)
- ※ **商用アクセス** (大学等の機関や個人による契約制。課金・利用方法は契約内容による。)

■ 内容から・・・

WWW (インターネット) 経由

- ※ **WEBページ**
- ※ **検索 (サーチ) エンジン** : Yahoo, Google など。無料がほとんど
- ※ **オンラインジャーナル** : 書誌事項や抄録の検索機能があり、本文が提供される場合もある。有料がほとんどだが、記事検索や抄録閲覧のみ無料で利用できる場合もある。
- ※ **オンラインデータベース** : 論文・記事検索、辞書・百科事典の検索・閲覧など内容は様々。有料がほとんど。
- ※ **フルテキストコンテンツ** : 図書や論文の全文をテキスト化したもの。青空文庫、Project Gutenberg などフリーコンテンツも多数存在。
- ※ **リンク集、サブジェクトゲートウェイ** : 有用なサイトやコンテンツへの窓口

LAN (イントラネット) 経由

- ※ **CD-ROM ネットワーク利用** : 単体販売の CD-ROM を LAN 上で利用。

[インターネット上の情報について]

インターネットの普及により、手軽に情報収集ができるようになりましたが、フリーコンテンツ (無料) の場合は、**情報の確実性 (情報が正確かどうか)** について注意してください。必要に応じ、百科事典等で検索内容の検証をしましょう。また、無料・有料に関わらず、インターネット上の情報は**永続性に欠ける**場合が多い (URL の変更、コンテンツの改正・削除など) ため、レポートなどへの引用・典拠表示 (URL 等出典を明示すること) にあたっては十分注意してください。

[オンラインリソースを上手に使うために]

■ 検索・閲覧インターフェイスの使い方 (インターネットエクスプローラで説明)

主要なインターフェイスの特徴を確認してみましょう。

- ・ **ブラウザ** : WEB サービスでは最も一般的なインターフェイスです。「戻る」「中止」「更新」「履歴」「お気に入り」などボタンの機能を覚えましょう。
 - ※ **「更新」** : LAN の構成によっては、少し前の情報が表示される場合があります。最新の情報を得るためには「更新」を押してください。
 - ※ **「履歴」** : 少し前に閲覧したページの URL を忘れても「履歴」から再度表示することができます。保存期間はブラウザ上で設定できます。
 - ※ **「お気に入り」** : 永続的に特定のページを保存しておきたいときに便利。
 - ※ **「文字コード」** : 外国語の WEB サイトを表示すると、文字化けを起こす場合があります。このようなときは、ツールバーの「表示」→「エンコード」で文字コードを変えて表示してみてください。

通常は、ブラウザ上で独自の検索インターフェイスを持ちます。大抵ヘルプがリンクされていますので、確認してから利用してください。

- ・ **PDF** : ページイメージで表示できること、OS や文字コードを選ばないことから、オンラインジャーナルを含めWWW上でよく使われるインターフェイスです。ただし、PDF を表示・印刷するには **Acrobat Reader** のインストールが必要です。Adobe 社 (<http://www.adobe.co.jp/>) より無料でダウンロードできます。

■ 検索 (サーチ) エンジンの使い方

それぞれの特徴と使い方がわかると、効率のよい検索ができます。キーワードや論理演算の使い方は、それぞれのヘルプを参照して下さい。

- ・ **ディレクトリ型** : 人間による分析・カテゴリズ (キーワード付与) がされているので、ノイズの少ない検索ができます。Yahoo が代表的です。
- ・ **ロボット型** : 検索ロボットが WEB ページのタイトルや本文・リンク情報を収集・分析しています。収集・分析方法により検索結果が異なります。Inforsseek, Excite など。特に Google は高度な分析手法を用いているので、学術情報の検索には大変有用です。 *Google の URL : <http://www.google.com/>
- ・ **画像・音声など、テキスト(文字)以外の情報が検索できるものもあります。**

Lycos, Google など。検索手法はさまざま。

以下のようなサイトも参照してみましょう。

「**超初心者のためのホームページ検索術**」 <http://www.aimnow.com/searchtech/>

オンラインリソースの活用

[附属図書館提供のオンラインリソース]

※いずれも、附属図書館のホームページから利用できます。
※利用方法は、各サービスのページからマニュアルを参照できます。

具体的なサービスについては、それぞれの **Web** ページを参照してください。

■ 目録 (フリーアクセス)

OPAC : オンライン目録検索

<http://www-lib.tufs.ac.jp/opac/index.html>

イスラム関係推薦図書目録

<http://www.tufs.ac.jp/common/library/guide/list/islam.html>

CD-ROM 等電子資料リスト (現物はカウンターへ出納請求)

<http://www.tufs.ac.jp/common/library/guide/list/cdrom-j.html>

■ CD-ROM ネットワーク利用 (学内サービス)

<http://www.tufs.ac.jp/common/library/local/online/netcd-j.html>

■ オンラインジャーナル (学内サービス)

<http://www.tufs.ac.jp/common/library/local/online/onjnl-j.html>

サービスによっては、学外からも利用可能です。

■ オンラインデータベース (学内サービス)

<http://www.tufs.ac.jp/common/library/local/online/ondb-j.html>

サービスによっては、学外からも利用可能です。

■ 情報検索のためのリンク集 (フリーアクセス)

<http://www.tufs.ac.jp/common/library/guide/link-j.html>

図書・図書館を探す、書店を探す、電子図書館を探す、など主要なカテゴリ別に分類してリストアップしている。

検索の結果、図書や論文そのものを手に入れる必要が生じた場合は、カウンターへ以下のサービスを申し込むことができます。

● 図書館間相互利用サービス : 紹介状の発行、文献複写、相互貸借

※文献複写 (コピーの取寄) と相互貸借 (図書の取寄) には実費がかかります。

[例題]

以下について、インターネットリソースを利用して検索してみましょう。
なお、各項の回答はこのページの最後に記載しています。

1. Mary J. Schleppegrell が書いた Linguistic Features of the Language of Schooling, という論文を読みたい。
2. タイ国の教育に関する英語で書かれた論文を検索したい
3. イギリスの学位制度に関する日本語で書かれた論文を検索したい
4. 3で検索した「イギリスの大学の複数専攻・複数学位制度(調査報告) 馬場将光 著 『信州大学教育学部紀要』 103号 2001.8 p189~198」を入手したい。
5. 二葉亭四迷の『小説総論』を、ファイル形式 (フルテキスト) で入手したい。
6. 民族研究に関するウェブサイトを検索したい。

回答 (2007年4月13日現在)

1. オンラインジャーナル “Science direct” で、著者名 or 記事名で検索すると、“Linguistics and Education, Volume 12, Issue 4, Winter 2001, Pages 431-459” と、掲載誌と巻号等が特定できる。この記事に関しては、抄録までが閲覧可能。
2. データベース “Eric” で “タイトル=Thailand、” “記述言語=英語” で検索。“Education in Thailand.” 他多数の論文が検索できる。全文を読めるものも多い。
3. “NDL-OPAC” の “雑誌記事索引検索” でキーワード= “イギリス、学位制度” と入れて検索。数件ヒットする。“CiNi” を使ってもよい。
4. 論文が掲載されている誌名から所蔵を確認。本学のOPACで検索すると、同紀要は所蔵しているが、50号までの受入のため希望の論文は手に入らないことが分かる。次にそのまま学外の所蔵状況を国内最大の総合目録である NACSIS Webcat Plus (<http://webcatplus.nii.ac.jp/>) ボタンをクリックして調べると、一橋大学 (図・本館分類 9-117<1960-2006>+) 他、多数所蔵館を確認できる。紹介状を依頼・取得して自分で直接来館利用するか、文献複写依頼をして複写物を取り寄せるかして入手可能。
5. 情報検索のためのリンク集より 「青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>)」へアクセス。作家名別リストで二葉亭四迷を捜すと、『小説総論』のフルテキストを発見。著作権に抵触しないことを確認し、ダウンロード。
6. 情報検索のためのリンク集より 「Ariadne (<http://ariadne.jp/>)」へアクセス。「社会学と民族研究」の項目をクリックして関連サイトの一覧を閲覧。